

子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌が 定期予防接種になります

今までの定期予防接種である8種類(BCG、百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオ、麻しん・風しん、日本脳炎)に加え、4月から子宮頸がん、ヒブ(インフルエンザb型)、小児用肺炎球菌が定期予防接種に加わりました。

対象者には個別に予診票をお渡ししていますので、効果や副反応、健康救済制度などを理解した上で、接種期間内に接種するようにしましょう。

■子宮頸がんワクチン

○対象者／中学生と高校1年生に相当する年齢の女子

○接種スケジュール／半年以内に3回の接種が必要です。

ワクチンの種類が2種類あるため、どちらを受けるか医師とご相談ください。

子宮頸がんワクチンについて

日本人の子宮頸がんの原因の70%を占める、発がん性HPV16型とHPV18型の感染を防ぐことができますが、子宮頸がんを治療する働きはありません。

ワクチンで予防できないHPVもありますので、20歳になったら定期的ながん検診を受けるようにしましょう。



■ヒブワクチン

○対象者／生後2ヶ月～5歳未満

○接種スケジュール／開始年齢により接種スケジュールは異なります。

■小児用肺炎球菌ワクチン

○対象者／生後2ヶ月～5歳未満

○接種スケジュール／開始年齢により接種スケジュールは異なります。



麻しん・風しん(MR)

ワクチンを受けましょう

麻しんは感染力が強く、予防接種を受けないと多くの人がかかる病気です。特效薬がないため、重い合併症が発生したり、死亡することも稀ではありません。

麻しんは毎年春から初夏に

BCGが個別接種になりました

今までBCGの予防接種は町で集団接種していましたが、今年度4月から個別接種となりました。対象者には個別で通知させていただきます。

予防接種委託医療機関に予防接種スケジュールなど相談し、接種するようにしましょう。

■MR予防接種対象者

○第1期

・生後12ヶ月以上24ヶ月未満の方

・1歳児(2歳の誕生日の前々日まで)

○第2期

・5歳以上7歳未満の方で、小学校入学までの1年間(年長児)

※平成19年4月2日～

平成20年4月1日生まれ



○接種に必要なもの／予診票(対象者に個別でお渡ししています。紛失された場合は健康福祉課までご連絡ください) 母子健康手帳

【問い合わせ先】
健康福祉課(健康管理センターすこやか)
☎66-5524